

平成 30 年 9 月 27 日
海事局船舶産業課

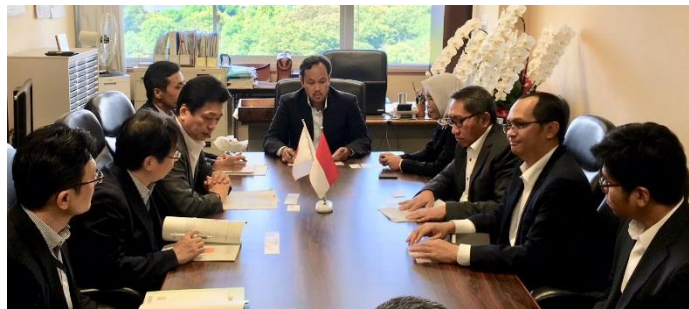
インドネシア工業省及び造船関連業界の訪日ミッションの来訪について ～日本・インドネシア間の造船分野の協力促進について確認～

9月17日から23日まで、インドネシア共和国工業省ハルジャント機械・金属・輸送機器・電子産業総局長及び造船関連業界の訪日ミッションが来訪し、水嶋海事局長を表敬訪問すると共に、国土交通省の支援のもと、造船技能人材セミナー等を実施しました。

9月18日（火）にインドネシア共和国工業省ハルジャント機械・金属・輸送機器・電子産業総局長及びインドネシア造船関連団体・民間事業者等合計14名が、水嶋海事局長を表敬訪問し、造船分野における更なる官民の連携・協力について、両国間で確認されました。

また、同日、国土交通省の呼びかけにより、我が国造船関連業界団体との意見交換会を開催するとともに、翌19日（水）には、在日本インドネシア大使館において、インドネシア造船技能人材セミナーが開催され、我が国の造船関連業界から60名を超える参加がありました。

表敬訪問及びセミナー等の詳細は別紙のとおりです。



表敬訪問の様子
(左3人目：水嶋局長／右3人目ハルジャント総局長)

<問合せ先>

海事局船舶産業課国際業務室

居石、太田 03-5253-8111

(内線 43-654、43-635)

直通：03-5253-8634

FAX：03-5253-1644



1. 水嶋海事局長への表敬訪問

9月18日（火）にインドネシア共和国工業省ハルジャント総局長等の訪日ミッションが、水嶋局長を表敬訪問しました。水嶋局長からは、我が国の造船関連産業が持つ高い技術や産業振興に関する知見により、インドネシア造船関連産業の振興に今後とも協力・貢献していきたい旨発言し、これに対し、ハルジャント総局長から、これまでの日本の支援への感謝の意と共に、多くの島々で構成する国土の均衡ある発展には、インドネシア国内の海上物流コストの削減と、そのための船舶整備および海事人材育成を促す施策を進めていることが紹介されました。

両局長の会談において、造船分野における両国間の更なる官民の連携・協力について確認されました。

2. 造船・船用工業関連団体との意見交換

同日、国土交通省の呼びかけにより、海事局船舶産業課と、（一社）日本船用工業会、（一社）日本造船協力事業者団体連合会、（一社）日本船舶電装協会及び（一社）日本船用機関整備協会が参加した官民合同の意見交換会を開催し、インドネシアへの技術協力や投資促進等について意見交換を行いました。



意見交換会の様子

3. インドネシア造船技能人材セミナーの開催

9月19日（水）に、在日本インドネシア大使館において、国土交通省の支援のもと、インドネシア造船技能人材セミナーが開催されました。日本の造船会社、船用機器メーカーより60名を超える参加があり、我が国造船関連業界のインドネシア人材への関心の高さが伺われました。

同セミナーでは、インドネシア造船関連産業の現状（工業省）や同国における造船技能講習の概要（カンポ溶接センター）等が紹介され、参加者は、同国の造船産業や造船技能工の育成制度に関する知識を深めることができました。

4. その他

インドネシア訪日ミッションは、9月23日（日）まで滞在して西日本地域の造船所や船用機器メーカー等を訪問し、各施設や作業環境等を視察すると共に、インドネシア造船技能人材のプロモーション活動を実施しました。



盛況に開催された造船技能人材セミナー



工業省による造船関連産業の現状説明